

学習だより

# Break-through

## 打破！

ブレイクスルー

第5号

平成29年9月29日(金)  
小笠原中学校  
進路学習部文責：山崎由佳

### <働くとは>

2学期が始まり、いつもの学校生活のリズムに戻り、落ち着いて学習できているでしょうか。今月は働くことについて考えてみたいと思います。

皆さんは働くことについて、考えたことはありますか。中学校を卒業すると同時に皆さんは働くことができます。高校生になれば、学校に行きながら、アルバイトをしてみたいと思っている人も、多いかもしれませんね。自分の力で、お金を稼ぐことは、社会に貢献している充実感が得られます。また、お金を稼ぐことの大変さ、社会の厳しさも勉強できます。私事ですが、当時、18歳になったらすぐに自動車運転免許が欲しかったので、教習所に通う費用を稼ぐため、高校の隣にあった衣料品店でレジのアルバイトをしました。お釣りは1円たりとも間違えてはいけないと店長に厳しく指導されました。対価を得ることは、ひとりの大人として見られ、お金に見合った仕事をしなければならないということを学びました。働くことを通して、多くの人に出会い、社会勉強になりました。

私は、「働く」とは自立することだと考えます。親や人に経済的援助を受けずに自分の力で生活するのが、自立ができたら「自由」を得られます。誰に遠慮すること無く、好きなように自分の人生を歩める、結婚もできるし、家庭も築ける。近年の未婚率の増加は安定して経済力を得られない若者が多いからだとも言われています。ここで難しいのは、自分の好きなことが仕事になり、それで生活していけるかどうかという点です。自分のやりたい仕事で、社会に貢献でき、生活ができる仕事はなんだろう、と考えてみましょう。

具体的に、自分は将来どうなりたいか。どんな生活を送りたいか。どこに住みたいか。(島内、内地、海外)考えてみましょう。そして、自分は何が好きか、何をしているときが楽しいかを考えてみてください。得意とか不得意は関係ありません。好きというのが何よりも強いあなたの才能です。好きなことであれば、困難な壁に阻まれたとしても、多少辛くても、意外と乗り越えられるものです。そして、自分の描く理想にどんどん近づいていくのです。

どんな仕事があるのでしょうか。数え切れないほどの職種があり、先生に聞いたところで全ては答えられません。例えば、動物が好きで、関連する職業には、獣医師、動物園の飼育係、水族館の飼育係、犬の訓練士、トリマー、ブリーダー、ペットシッター、アニマルセラピスト、盲導犬訓練士、ひな鑑別士、競馬調教師、装蹄士、家畜人工授精士、畜産農業、野生動物調査、鶺鴒匠、ハブ捕り職人、動物プロダクション等、多岐に渡ります。図書室には職業に関する本が揃っています。ぜひ手にとって開いてみてください。

方向性が見えてきたら、どうしたらそこに到達できるか考えてみましょう。輝ける未来への準備を今からしてみたらいかがでしょう。わくわくすること間違いなしです。

参考資料：「13歳のハローワーク」

村上 龍 (幻冬舎)



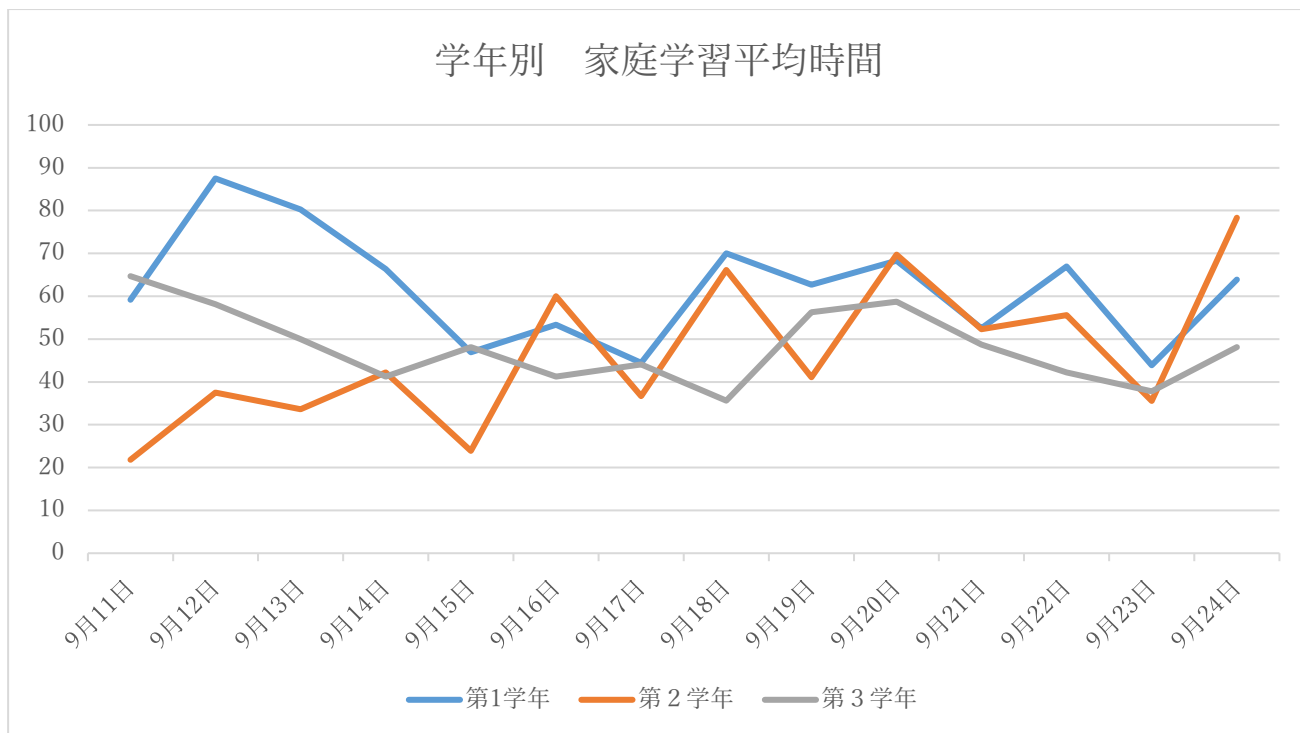
釣浜にて

→裏面に続く

## ＜2週間プログラムがありました＞

今年、2回目の2週間プログラムが9月11日（月）～9月24日（日）の期間、行われました。各学年の家庭学習時間を集計したものが、下のグラフになります。2週間の1日の平均時間は、1学年が61分、2学年が46分、3学年が48分でした。4月と比べると1学年が10分減少、2学年が18分減少、3学年が10分増加でした。

運動会が終わると、中間テスト2週間前になります。気持ちを切り替えて、臨みましょう。



## ＜日々の授業を大切に＞

運動会練習が大詰めになり、総合的な学習の時間では、学習発表会の準備で慌ただしくなってきました。そんな時こそ、授業は切り替えてしっかり学習しましょう。授業を真剣に受けても、わからないことや、理解が不十分だと感じるころは、どんどん質問して解決していきましょう。毎日、「コツコツ」が学習の基本です。先生方も、一生懸命、皆さんに授業しています。お互いに、より良い学習時間になるように、授業を大切にしましょう。

## ＜中間テストの日程＞

10月16日(月) ①国語 ②数学 ③英語 ④社会 ⑤理科 ⑥総合